

2024年9月12日

報道機関 各位

長崎大学病院、新たに「長大病院未来基金」を設立

2024年9月、長崎大学病院は、患者さんへのサービス向上、医療機器の購入などの診療環境整備、新たな治療法開発のための臨床研究推進及び医療技術開発の支援、そして将来の長崎と日本の医療を担う医療従事者の教育を目的とした新たな基金「長大病院未来基金」を設立いたしました。

「長大病院未来基金」へのご支援は、長崎と日本の医療の未来を支える大きな力となります。これから5年先、10年先も長崎で安心して医療を受けられるよう、皆さまの温かいご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。



長大病院未来基金パンフレット

長大病院未来基金ウェブサイト

<https://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/kouhou/contact/kifukin/>



【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学病院 病院教育研究支援課（外部資金・国際担当）

TEL : 095-819-7905

E-Mail : gaibushikin@ml.nagasaki-u.ac.jp

お申し込み方法

寄附金は、1,000円以上よりお願いいたします。

寄附払込方法のご案内

専用の払込取扱票による寄附

(払込手数料は原則本学負担)

専用の払込取扱票にて、本学指定の金融機関の本・支店窓口にてお振り込みいただけます。

ゆうちょ銀行

十八親和銀行

クレジットカード等による寄附

(払込手数料は本学負担)

クレジットカード、コンビニ、Pay-easy(ネットバンキング)による決済方法が選択できます。右記の2次元コードよりアクセスし、クレジットカード等によるご寄附にお進みください。インターネット寄附申込業務を委託しております株式会社エフレジを通しての寄附となります。

スマートフォンは
こちらから



申し込み上のご注意

- 金融機関窓口での振込手続き並びにクレジットカード等による決済手続き完了後は、お取り消し・ご変更・ご返金はお受けできませんので、金額等を十分にご確認ください。
- 上記にかかわらず、反社会的勢力と認められる個人・法人・団体または本学が教育研究上、支障があると認める個人・法人・団体などからの寄附については受け入れを認めず、入金済みの寄附金は返還いたします。
- 寄附金の一部を運用させていただく場合がございます。
- 本パンフレットのお申し込み方法に記載された本学指定口座は長大病院未来基金のための口座となります。長崎大学病院の診療費等の支払い口座とは異なりますのでご注意ください。

税制上の優遇措置

個人からのご寄附

所得税の寄附金控除

■ 所得控除 (寄附金額-2,000円)を課税所得金額から控除

※控除を受けられる寄附金額は、総所得金額等の40%が上限となります。

【参考例】 ・年収500万円(課税所得300万円)の方が1万円を寄附(10,000円-2,000円)×10%=800円(控除)
・年収700万円(課税所得500万円)の方が5万円を寄附(50,000円-2,000円)×20%=9,600円(控除)

■ 本基金は税額控除の対象ではありません。

個人住民税(県民税・市町民税)の寄附金税額控除

お住まいの都道府県・市区町村が、条例により長崎大学を寄附金控除の対象法人として指定している場合、個人住民税の寄附金控除(税額控除)の対象となります。

■ 個人住民税税額控除

個人県民税 ⇒ (寄附金額-2,000円)×4%を住民税額から控除

個人市町村民税 ⇒ (寄附金額-2,000円)×6%を住民税額から控除

※寄附金額は、総所得金額等の30%が上限となります。

法人からのご寄附

法人税法第37条第3項第2号により全額損金として算入できます。



長大病院 未来基金

ご寄附のお願い

Nagasaki University Hospital
Future Fund

一歩、前へ！
進むために

Go Forward!



お問い合わせ



長崎大学病院
NAGASAKI University Hospital since 1861

長崎大学病院教育研究支援課
〒852-8501 長崎市坂本1-7-1
FAX.095-819-7233

TEL.095-819-7905

長大病院未来基金

検索

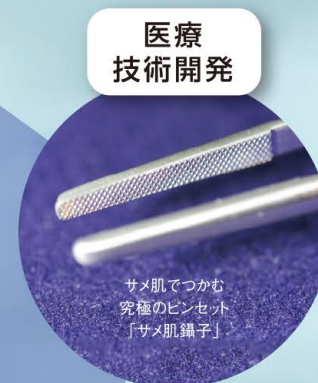
Go Forward!

一步、前へ！進むために



患者さんへの
サービス

患者さん中心の
開かれた病院として
サービスを向上



医療
技術開発

治療に関する
医療技術開発の推進



研究

臨床研究をはじめ、
新しい医療の
研究開発を推進



教育

広い視野を持った
優れた医療人を育成



診療

高度医療を推進し、
充実した診療環境を提供

長大病院未来基金 について

いただきましたご寄附は、
患者さん一人ひとりに安全で質の高い医療を提供し、
また、高度な機能を有する病院として
社会の期待にこたえるための目的で
使用させていただきます。

Message from the Hospital Director

長大病院未来基金へのお願い

医療を取り巻く環境が変化の中で、大学病院の運営は年々厳しさを増しております。これからも、患者さん一人ひとりが長崎で安心して医療を受けられる一助になるよう、このたび「長大病院未来基金」を設立いたしました。

長崎大学病院は1861年9月20日、長崎港を望む丘の上に設置された日本初の西洋式近代病院「養生所」を起源として誕生しました。以来160年を超える長い年月の中で、未知の感染症との闘いや原爆からの復興など、数々の困難を乗り越え、患者さんのために、常に果敢な挑戦を続けてまいりました。また、病院の基本理念に忠実に、最高水準の医療を広く提供するとともに、人間性豊かな優れた医療人を育成し、新しい医療の創造と発展に貢献できるよう努めてまいりました。

近年、人口減少や高齢化、働き方改革、人件費や物件費の高騰、デジタルトランスフォーメーションの進展など、医療現場を取り巻く状況の変化は、着実に、そして予想を超えるスピードで進んでおります。また、医療には不確実性と限界がある一方で、医療技術は年々高度化・複雑化しており、医療に対する要求と期待はますます高まっております。さまざまな課題がありますが、長崎大学病院はこれからも地域の医療の要として、安心して安全な質の高い医療を提供してまいります。また、国際水準の臨床研究を実践し、医学の進歩に貢献するとともに、新しい治療法や技術の開発に力を注ぎ、患者さんが最先端の医療を受けられるよう努めてまいります。さらに、これからの長崎と日本の医療を担う人材の育成にも尽力してまい

ります。

「長大病院未来基金」は、患者さんへのサービス向上、患者さんが利用する医療機器の購入などの診療環境整備、新たな治療法開発のための臨床研究推進や医療技術開発の支援、そして将来の長崎と日本の医療を担う医師、看護師、薬剤師、理学療法士をはじめとする医療従事者の教育などに使用させていただきます。これから5年先、10年先も長崎で安心して医療を受けられるよう、多くの皆さまにご理解と、「長大病院未来基金」への温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

長崎大学 病院長 尾崎 誠

寄附者への謝意・特典

1. ご芳名の公表

寄附をくださったすべての方（匿名希望の方は除く。）のお名前を本院ホームページで紹介させていただきます。

2. 銘板掲載

多額のご寄附をくださった方のお名前を長崎大学病院に設置する「長大病院未来基金寄附者顕彰銘板」に記し、顕彰させていただきます。

銘板の種類 個人／法人・団体	プラチナ	1,000万円以上／5,000万円以上
	ゴールド	100万円以上／1,000万円以上
	シルバー	50万円以上／500万円以上
	ブロンズ	10万円以上／200万円以上

3. 無料駐車券

大学病院の駐車場無料券（最大3,600円分）を贈呈いたします。寄附額10万円につき1枚。